

株式会社 ユタニ

〈事業計画名〉CNC内面研削盤の導入で内面研削工程を効率化、生産性向上で競争力を強化する



製造工程におけるボトルネックの解消で 業界内での競争力を強化する

事業の背景

海外・国内後発メーカーの台頭による競争激化

近年、エアツール業界においては、国内後発メーカーや台湾などの海外メーカーの技術力が向上しており、一般産業向けの汎用標準ツールでは価格競争が激化している。その傾向は今後益々激化すると考えられ、当社においても競争力強化の為に生産性向上・短納期化・コストダウン・性能向上が急務の課題となっていた。

課題解決の為、生産工程において、機械操作者の熟練技術が問われる手作業加工で加工時間やメンテナンス頻度がボトルネックとなっていた内面研削工程に目をつけ、導入から30年以上経過している汎用内面研削盤を更新する事で、納期・性能・価格といった顧客ニーズを満たす生産体制の構築を目指した。

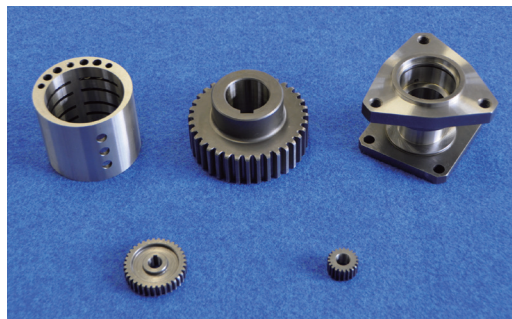


事業の成果

課題の解決に加え技術継承問題にも効果

本事業において高効率のCNC精密内面研削盤を導入した事で、加工時間や段取時間を効率的に短縮。リードタイムを約5割短縮し、同時に外注加工品の内製化が可能となったため、コストダウンも実現した生産プロセスの刷新が完了した。

また、熟練作業者が汎用内面研削盤で蓄積した加工データを活用することで、若年作業者が、本事業で導入するCNC精密内面研削盤を使って熟練作業者と同等レベルの加工をすることが可能となり、今後の労働力不足や技術伝承、若年作業者の育成にも有効な成果となった。



株式会社ユタニの概要

創業100年を超える経験に裏付けられた技術力

当社は圧縮空気を利用した産業用工具メーカーとして1918年に創業。以来、100年以上にわたって自動車産業・農業機械産業・建設機械産業・コンクリート産業・鉄道車両産業・造船産業・航空機産業など、あらゆる産業を力強く支えるプロ用基幹ツールとして、「締める」仕事の各種エアツールを主力製品として展開。

特に「耐久性」においては非常に高い評価を得ており、定期メンテナンスの実施は当然必要ではあるが、1973年製造のナットランナが約半世紀にわたって未だ現役で稼働している、という実績もある。

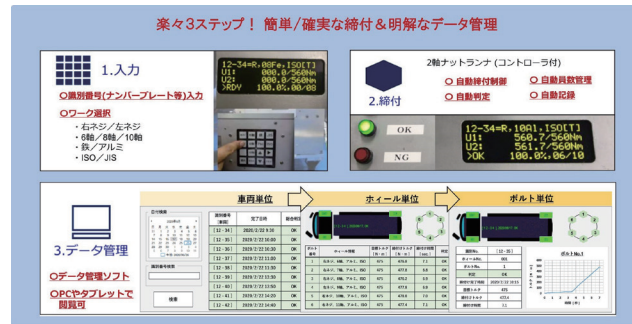
今後の取り組み

最先端技術を応用し、時代のニーズに応える

2015年1月、日本で初めて日本自動車機械工具協会にて型式認定された「大型トラック・バスの車輪脱落事故を防止する2軸ホイールナット締付システム」が近畿経済産業局から「関西ものづくり新撰2015」に選定された。

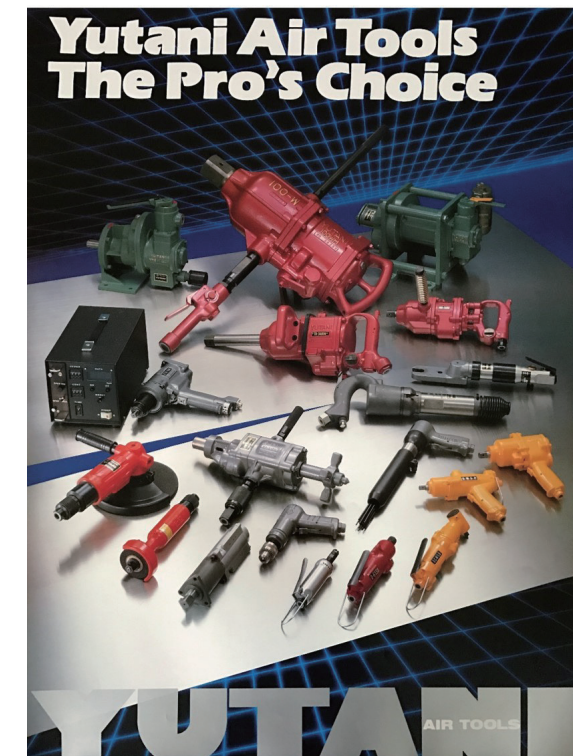
今後は更なる生産性向上を目指し、産業用ロボットなど最先端技術を導入し、自動機の開発など細分化される顧客ニーズに応えられる開発・生産体制を整え、当社が長年蓄積したノウハウを活用した製品で貢献できる航空機産業や大型トラック・バス産業でのシェア拡大を目指す。

大型トラック・バスの車輪脱落事故を防止する
日本初の型式認定2軸ホイールナット締付システム TMW-600-M2



顧客の設備更新コスト軽減や地球環境への負荷軽減に繋がるよう「使い捨てではなく、一つの製品を末長く使ってもらいたい」という想いを込め、製造ロットが古い製品のメンテナンス対応なども継続して行い、今後もより良い製品の開発・生産に取り組んでいく。

建設機械産業や鉄道車両産業等で活躍するボルトナット自動締付け装置



株式会社 ユタニ

業種分類 生産用機械機器製造業

事業内容 エアツール(空気動工具)・トルクコントロールシステム開発設計製造販売

代表者名 代表取締役社長 油谷 敏美

所在地 奈良県奈良市西九条町 5-4-8

連絡先 TEL:0742-61-1815/FAX:0742-61-9257

ホームページ <http://www.yutani.co.jp/>

E-MAIL info@yutani.co.jp